

INSIDE REPORT

タレントと病氣

芸能人のがん報道から分かる がんの早期発見と予防法とは

日本人の2人に1人がかかり、死亡原因の第1位でもあるがん。ミュージシャン、俳優、お笑い芸人など著名人たちがまた、その病魔に苦しめられることがある。しかし、彼らが勇気をもって病名を明かすケースが増えており、発信してくれるメッセージからは、私たちが「がんと上手につきあう」ためのヒントも見えてくる。

例えば元女子プロレスラーでタレントの北斗晶は、9月に自身のブログで乳がんを告白。右乳房の全摘出手術を受けた。このとき、多くの女性が困惑したのは、彼女が「毎年乳がん検診を受けていた」と訴えたことだ。検診を受けていれば安心ではなかったのか。これに対して、がん予防医学の第一人者である、東京ミッドタウン

ンククリニック(港区赤坂) 健診センター長の森山紀之医師は「マンモグラフィー(乳房X線撮影)による乳がん検診をはじめ、肺がん、胃がん、大腸がんなど企業や自治体が行うがん検診は、受けることでがんによる死亡率を低下させることが科学的に証明されている。しかし、すべてのがんを早期発見できるわけではない」と話す。

北斗晶の場合、がんは乳頭の裏側にあった。マンモグラフィーでは、がんも乳腺も白っぽい画像になるため見つけにくい場所であったほか、エコー(超音波検査)も行いにくい場所であるなど、検診で見逃したと推測される。

これに対して「だからこそ北斗さんの行動は素晴らしい」と森山医師は話す。彼女は、胸を圧迫したときの異常などを感じて自分から医師に相談し、手遅れにならないうちの治療につながった。「がん早期発見に大切なことは、検診にまかせっきりではなく、体にいつもと違う異変を感じたら、早めに医師に相談すること」と森山医師はアドバイスする。

がん発見に有効なエコー検査



北斗晶
9月23日に乳がんを公表、右乳房全摘出手術を受ける。写真は10月3日の退院会見にて、夫の佐々木健介と共に。

9月24日に肝内胆管がんで死去。亡くなる2週間前に新商品発表会の会見に姿を見せていた。



川島なお美

最近のがんを公表した主な著名人		
性別	年齢・カッコは死亡時	病名
女性		
川島なお美	(54)	肝内胆管がん 14年に健康診断で腫瘍が見つかり、肝内胆管がんと判明。15年9月24日死去。
北斗晶	48	乳がん 元女子プロレスラーでタレント。9月23日に乳がんを公表。右乳房全摘出。
黒木奈々	(32)	胃がん フリーアナウンサー。14年8月胃がんと診断され、入院・手術。15年9月19日死去。
中村穂子	71	大腸がん ピアニスト。大腸がん治療に専念。演奏活動を休止する。
今いくよ	(67)	胃がん 演奏家。14年9月より治療のため休業。15年5月28日、胃がんで死去。
シーナ	(61)	子宮頸がん シーナ&ザ・ロケッツのボーカル。15年2月14日、子宮頸がんで死去。
男性		
今井雅之	(54)	大腸がん 俳優。15年4月21日、大腸がんを公表。5月28日、大腸がんで死亡。
粟川敏也	(80)	肺がん 司会者・俳優。15年4月15日、肺がんで死去。
坂東三津五郎	(59)	すい臓がん 歌舞伎俳優。15年2月21日、すい臓がんで死去。
坂本龍一	63	中咽頭がん ミュージシャン。14年7月中咽頭がん治療で活動を休止。8月復帰を発表。
つんく	46	喉頭がん ミュージシャン。14年3月喉頭がんを公表。15年4月声帯摘出を公表。
林家木久扇	78	腺癌がん 落語家。14年7月喉頭がんを公表。9月末仕事に復帰。

女優の川島なお美の命を奪ったのは肝内胆管がん。肝臓で作られる胆汁が流れる胆管にできるがん。歌舞伎俳優の坂東三津五郎が命を落としたすい臓がんと同様、検診では早期発見が難しく、手術治療も難しいがんのひとつだ。こうしたがんの発見に、一番有効な方法である専門家も考えているのがエコー検査だ。エコーは、技術が急速に進歩し、すい臓、腎臓、肝臓などの様子を詳しく見ることが可能。

森山医師は「新しい検査技術は死亡率を下げるのが疫学的にまだ証明されていないので、企業や自治体が行うがん検診には採用されていない。しかし、患者の体の

著名人の事例に学ぶ「がん対策」

①検診で見逃す「がん」もある。自己チェックも忘れずに。
乳がんの自己触診、排便の異常、せきや痰の量など、自分の体の気になる点は医師に積極的に相談しよう。

②一般的な「がん検診」にエコー検査をプラス
エコー検査は、すい臓、胆のう、腎臓など一般的ながん検診では見つけにくい場所のがんを見つけてくれる。

③節酒・禁煙など生活習慣の改善を
著名人に喉頭がん、食道がんが多いのは、アルコールの摂りすぎと喫煙が関係していると考えられる。



森山紀之 東京ミッドタウンクリニック健診センター長。先端医療研究所あきらめないがん治療外来医師。